

1 知ること ①一人一人の学習内容の定着度 ②学級の傾向と対応 など  
2 指導・支援すること 学習内容を理解・定着させるための補助問題を活用

## 6

### 実施のためのサポート

- ・国語・外国語の聞き取り用CD有り
- ・得点集計表の電子データ有り  
〔千葉県教育会館のホームページよりダウンロード可〕

学習指導要領の3観点に基づいた問題構成

- 第1部 知識・技能 …………… 70%
- 第2部 思考力・判断力・表現力 … 30%
- 第3部 主体的に学習に取り組む態度（5つの質問）  
（アンケート形式）\*総得点に含めない

中学校の令和6年度は、第1部 主体的に学習に取り組む態度、第2部 知識・技能、第3部 思考力・判断力・表現力

- \*小学校は令和6年度から新教科書に対応
- \*中学校は令和7年度から新教科書に対応

## 5

### 合理的配慮

- ・小学校全学年にルビつき検査用紙を用意

Structure and features

### 問題の特色

千葉県標準学力検査では特に6つの特色に重点をおいてます

到達度評価で、一人一人の到達度が分かる

## 2

## 4

### 妥当性と信頼性の高い検査問題

- ・標準化の手順を踏んで作成
- ①学習指導要領・県内の採択教科書を検討
- ②学年別、教科別に評価規準表を作成
- ③評価規準表から評価項目を抽出し、問題を作成
- ④予備調査を実施
- ⑤問題を検討し直す
- ⑥問題の信頼性を確認
- ⑦修正した問題について再調査を実施

## 3

小問ごとに評価規準を設定し、それに基づいた問題を作成

- ・問題数は基本50問 学習内容をほぼ網羅
- ・千葉県内で採択されている教科書の内容から出題
- ⑦学習したこと（学力）を評価する問題
- ⑧難問・奇問は出題しない
- ⑨小学校3・4年生社会は千葉県内の地域教材を活用

	国語	社会	算数・数学	理科	外国語
小1	●		●		
小2	●		●		
小3	●	●	●	●	
小4	●	●	●	●	
小5	●	●	●	●	●
小6	●	●	●	●	●
中1	●	●	●	●	●
中2	●	●	●	●	●
中3	●	●	●	●	●

令和6年度版

作成している  
**教科**

Step to the future